

## 医療情報学分野

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Honda M, Matsumoto T, Toward secure Hospital Information System and secondary use system of patient data -Based on replacement of HIS in Nagasaki University Hospital-,2016; HEC2016, P-1-9(Id 123), 29 August.
2. Yuki Nagaura, Fuminao Takeshima, Hiroshi Matsubara, Koichiro Kadota, Keita Inoue, Seiko Nakamichi, Koh Abe, Masayuki Honda, Yoshiyuki Ozono, Effects of psychotherapy for middle-aged individuals with anxiety disorders in a general medicine practice, Acuta Medica nagasakiensia, Vol.60, No.2, 61-68, 2016
3. H.Nakamura, N.Iwamoto, T.Matsumoto, A.Kawakami, An effective medical partnership in Nagasaki, Japan for patients with rheumatoid arthritis, Modern Rheumatology,22,878-884,2016 (IF: 1.843)

#### B 邦文

##### B-a

1. 渡部 輝明, 中島 典昭, 寺本 圭, 近藤 博史, 本多 正幸, 紀ノ定保臣, 奥原 義保, IT 資産統合管理システムの開発と多施設評価, 医療情報学, 36 巻 5 号, 231-239, 2016
2. 本多正幸, 中野正孝, 安全な病院情報システムを実現するための情報セキュリティ対策, 日本健康医学会雑誌, 第 25 巻, 第 3 号, 220-221, 2016
3. 松本武浩, 医療連携・在宅ケアの推進に向けた ICT 活用とその進化, 公衆衛生, 80(8), 596-601, 2016
4. 本田章子, 松本みゆき, 馬場勝江, 松本武浩, インシデントレポートシステム内 e-ラーニングを利用した院内感染対策研修受講率向上の試み, IRYO, 70(1)41-45, 2016
5. 岸川礼子, 室高広, 岡田みずほ, 松本武浩, 佐々木均, 北原隆志, 経皮的カテーテル心筋焼灼術パスでの抗菌薬予防投与に関する研究, 日本クリニカルパス学会雑誌, 18(1)37-41, 2016
6. 松本武浩, 地域医療 ICT ネットワーク「あじさいネット」による検査データ共有の取り組み, Medical Technology, in press
7. 奥平定之, 松本武浩, 藤井卓, 【栄養管理に活かせるか?医療における ICT 化・デバイス活用の新たな展開】 地域医療 ICT ネットワーク「あじさいネット」 地域連携における価値とその活用法, 臨床栄養, 128(5)579-584, 2016
8. 松本 武浩, IT コーナー ウェアラブル端末と医療, 日本臨床内科医会会誌, 30(5)678-679, 2016
9. 松本 武浩 岡田 みずほ 西口 真由美 伊藤 真由美 本田 千春 本多 正幸, ICT を利用した医療情報ネットワークの価値と歯科の役割, 医療情報学, 36 (Suppl.), 102-105, 2016
10. 松本 武浩 岡田 みずほ 西口 真由美 伊藤 真由美 本田 千春 本多 正幸, ICT を利用した地域医療情報システムによる効果-あじさいネットにおける診療情報利用の傾向分析-, 医療情報学, 36 (Suppl.), 618-620, 2016
11. 松本 武浩 岡田 みずほ 西口 真由美 伊藤 真由美 本田 千春 本多 正幸, 電子カルテログを利用した診療待ち時間の経時的な評価とその価値, 医療情報学, 36 (Suppl.), 822-825, 2016
12. 本田 千春, 松本 武浩, 岡田 みずほ, 一橋 了介, 山崎 由貴, 伊藤 真由美, 和田 貴寿, 浅田 眞瑞, 濱本 洋子, 本多 正幸, 7 : 1 入院基本料における「重症度、医療・看護必要度」の低負担で迅速かつ正確な把握に向けた取り組み, 医療情報学, 36 (Suppl.), 832-835, 2016
13. 伊藤 真由美, 松本 武浩, 岡田 みずほ, 西口 真由美, 一橋 了介, 宮崎 望弥, 和田 貴寿, 岩崎 恵, 本多 正幸, 処置の特性に応じたオーダ機能構築後の現場運用における課題とその対応, 医療情報学, 36 (Suppl.), 838-841, 2016
14. 本多 正幸, 松本 武浩, 浅田 眞瑞, 牛嶋 拓也, 小畑 恭弘, 橋本 哲朗, 堀田 稔, 植松 裕史, 自然言語解析ツール「iKnow」を用いた退院時サマリーデータの評価-長崎大学病院DWHを対象とした取組-, 医療情報学, 36 (Suppl.), 1050-1053, 2016
15. 西口 真由美, 岡田 みずほ, 伊藤 真由美, 本多 正幸, 松本 武浩, 病棟における携帯端末 (PDA) の運用状況と今後の課題, 医療情報学, 36 (Suppl.), 1106-1108, 2016
16. 吉松 昌子, 丸山 陽市, 本多 正幸, 梅田 正博, 医科と歯科の情報が一元化されたデータウェアハウスの二次利用, 医療情報学, 36 (Suppl.), 1140-1143, 2016
17. 丸山 陽市, 藤原 卓, 本多 正幸, 歯科情報を蓄積したデータウェアハウスによる個人識別の評価, 医療情報学, 36 (Suppl.), 1144-1147, 2016

B-c

1. 松本武浩, 医療情報第5版「医療情報システム編」地域医療連携情報システム, 2.6 地域医療連携情報システム, 篠原出版, 75-81, 2016年4月11日
2. 若宮俊司, 松本武浩, 若田好史, クリニカルパス概論 -基礎から学ぶ教科書として-, 第13章 クリニカルパスの電子化, 145-166, サイエンティスト社, 2015年11月25日
3. 松本武浩, 電子カルテ上の看護記録の作法, 電子カルテ上の看護記録, 第三章: 継続看護と記録「IT連携の事例に学ぶ継続看護における情報提供のあり方」, 日総研出版, in press
4. 松本武浩, 在宅医療マネジメント Q&A, 「在宅医療における電子カルテについて教えてください」, 日本医事新報社, in press

B-d

1. 松本武浩, 地域医療連携の ICT 導入の現状と課題, 日本地域医療研究会, News Letter, 4, 1-1, 2016
2. 松本武浩, がん診療センター10周年にあたって, 長崎大学病院がん診療センター10周年記念雑誌, in press

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	2	15	9	33

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
本多正幸・教授	国立大学病院医療情報部部長会 会長 平成28年4月～	国立大学病院医療情報部部長会
本多正幸・教授	平成27年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議大会長 平成28年1月28日～29日 於 長崎	大学病院情報マネジメント部門連絡会議
松本武浩・准教授	日本クリニカルパス学会評議員 平成27年11月～	日本クリニカルパス学会
松本武浩・准教授	日本クリニカルパス学会電子化パス委員会委員 平成26年4月～	日本クリニカルパス学会
松本武浩・准教授	庶務部 IT 委員会委員 平成21年4月～	日本臨床内科医会
松本武浩・准教授	第20回日本遠隔医療学会学術大会 プログラム委員長 平成18年10月15日～16日 於 鳥取	第20回日本遠隔医療学会学術大会
松本武浩・准教授	長崎県がん診療連携協議会がん登録部門長 平成18年10月～	長崎県がん診療連携協議会
松本武浩・准教授	医療分野における IT 化検討委員会委員 平成18年4月～	長崎県福祉保健部
松本武浩・准教授	救急医療情報システム検討委員会委員 平成18年4月～	長崎県福祉保健部
松本武浩・准教授	長崎県あじさいネット拡充プロジェクト室室長 平成21年10月～	長崎県福祉保健部
松本武浩・准教授	長崎県医療機能情報提供検討会委員	長崎県福祉保健部
松本武浩・准教授	長崎県医師会情報システム検討委員会委員 平成18年4月～	長崎県医師会

松本武浩・准教授	長崎市情報化検討委員会委員 平成 18 年 4 月～	長崎県医師会
松本武浩・准教授	長崎市医師会情報処理委員会委員 平成 18 年 4 月～	長崎市医師会
松本武浩・准教授	NPO 法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会理事・運営委員会委員 平成 17 年 10 月～	NPO 法人長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）
松本武浩・准教授	長崎クリティカルパス協議会会長 平成 27 年 3 月～	長崎クリティカルパス協議会
松本武浩・准教授	長崎市地域包括ケア推進協議会委員・情報共有WG 長 平成 27 年 10 月 8 日～平成 29 年 10 月 7 日	長崎地域包括ケア推進協議会
松本武浩・准教授	国立大学病院医療情報部部長会 部長会名簿 ML 管理担当幹事 平成 28 年 4 月～	国立大学病院医療情報部部長会

### 競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
本多正幸・教授	文部科学省	代表	挑戦的萌芽研究 科学研究補助金 「患者の視点に立った 2 次活用システム DWH の構築とナショナル DB への展開研究」
本多正幸・教授	厚生労働省	分担	科学研究費補助金 「地域医療基盤開発推進研究事業」 診療の補助における特定行為等に係る研修の体制整備に関する研究
松本武浩・准教授	文部科学省	代表	平成 27 年度科学研究補助金 基盤研究 (C) 「高質な地域完結型医療に向けた ICT ネットワーク型地域連携パスの開発と評価」
松本武浩・准教授	厚生労働省	分担	平成 27 年度科学研究補助金 「地域医療基盤開発推進研究事業」 地域医療連携の連携診療情報項目の全国的な共通化確立に向けた研究
松本武浩・准教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	平成 28 年度日本医療研究開発機構研究費 Medical Arts の創成に関する研究 (外科、がん、看護、リハビリ等の新たな医療技術やソフトウェアの開発) 分野 1 「クラウド型広域調剤情報共有システムの構築と有効性・安全性の検証」
松本武浩・准教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	平成 28 年度日本医療研究開発機構研究費 「パーソナルヘルスレコード (PHR) 利活用研究事業」
松本武浩・准教授	文部科学省	分担	平成 26 年度科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 「携帯端末を利用した正確な看護業務評価による看護業務改善サイクル構築に関する研究」

松本武浩・准教授	文部科学省	分担	平成 27 年度科学研究費補助金 奨励研究 「地域医療情報システムを利用した長崎県 全域の臨床検査データ共有化に関する研究 ワーキンググループメンバー」
本多正幸・教授	エヌ・ティ・ティ・データ (株)		診療情報の活用による医療経済・医療経営・ 安全管理・疫学研究等へのフィードバック研 究
本多正幸・教授	(株) 大黒		効率的物流システムの構築に関する研究
本多正幸・教授	データキューブ (株)		災害時復旧をも視野に入れたデータ共有と その 2 次活用研究

## 特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
松本武浩・准教授	疾患予後モデルの作成方法、このモデルを用 いた疾患予後予測方法、このモデルによる予 後予測装置、ならびにそのプログラム・記憶 媒体	2004 年 11 月 4 日	2006 年 7 月 13 日	WO2004/095021
松本武浩・准教授	医療機関向けセーフティーマネージメント システム	2008 年 7 月 16 日	2010 年 2 月 4 日	特願 2008-209096

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関 係 機 関 名
本多正幸・教授	非常勤講師	国立病院機構嬉野医療センター附属看護学校

### 新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
松本武浩・准教授	医療 ICT NEWS FILE あじさいネット取材 対応	医 療 ICT NEWS FILE NO.30 MEDIFAX digest (じほう)	2017 年 1 月 25 日 NO.30	医療 ICT NEWS FILE の広報誌であじさ いネットの紹介に関する取材。